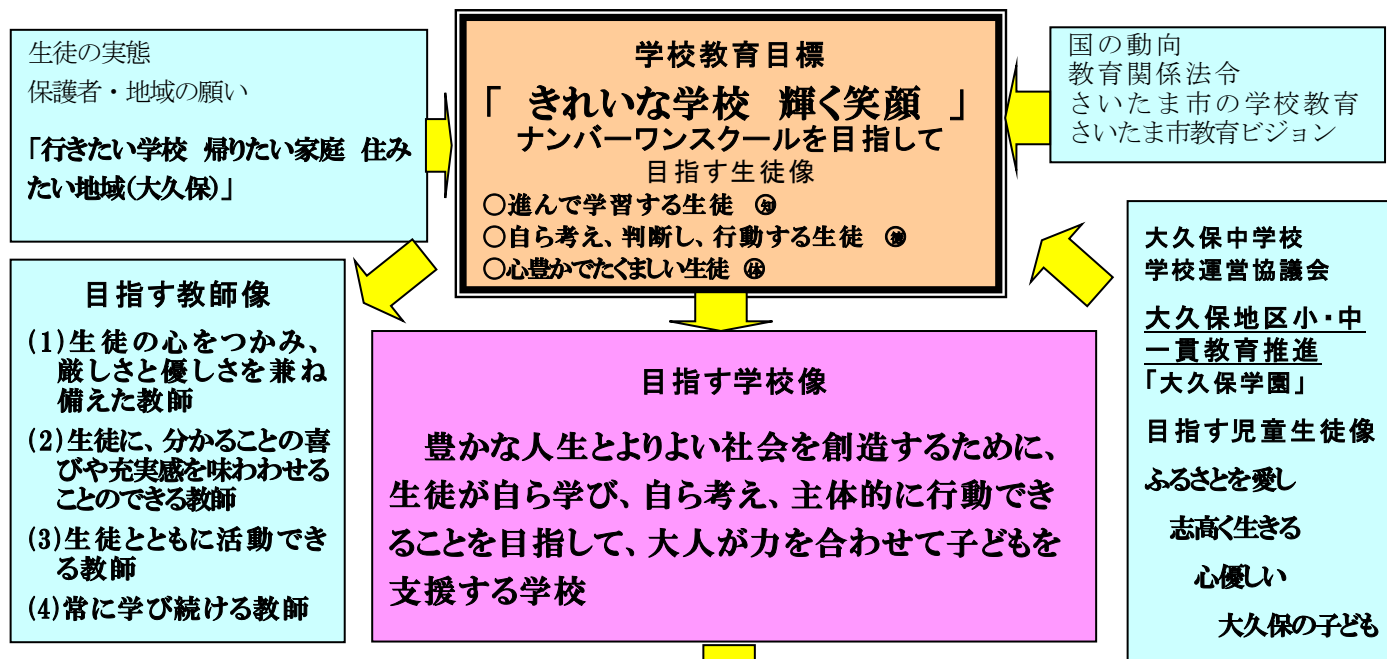


さいたま市立大久保中学校グランドデザイン <令和7年度>



令和7年度重点目標

- ① ICTの活用による、主体的な学びと個別最適な学びの充実
- ② 安心・安全な学校であるための教育支援・相談体制と「自分たちで自分たちの生活をよりよくする」ための生徒の活動の充実
- ③ コミュニティ・スクールとしての成長に向けた学校・家庭・地域の連携
- ④ 一人ひとりが力を発揮できる学校をつくるための教職員研修と業務改善の充実

重点目標①達成のための具体的な取組

○個別最適な学びの充実（スクールダッシュボード、ICT、生成AIの活用、モジュール学習、特別時間割等）
 ○デジタル学習基盤を活用した「アクティブ・ラーニング」型授業の推進 ○指導に生かす評価基準の工夫改善（シラバスの活用等） ○一人ひとりの社会的・職業的自立に向けた進路指導・キャリア教育の推進（未来くるワーク体験、キャリアパスポートの活用等） ○体験的な学習や問題解決的な学習の充実（主権者教育、国際教育、環境教育、読解力向上、STEAMS TIME、SDGs教育、NIE等） ○生活ノートの活用 ○学校図書館教育の充実 ○カリキュラムマネジメントの充実

重点目標②達成のための具体的な取組

○自ら考え行動する力を育む「ノーチャイム」の実施 ○発達支持的生徒指導の充実（進んであいさつできる生徒の育成 教職員と生徒がともに取り組む「いじめ見逃しゼロ」の取組の充実 互いのよさや個性、多様な考えを認め合い等しく合意形成に関わり、役割を担う特別活動の充実 学校全体での共通の認識のもと行う道徳教育の充実 「自分も他人（ひと）も大切にする」視点に立った人権教育、福祉教育の充実等） ○直接的ななかかわり（家庭訪問、面談等）と間接的ななかかわり（スクールダッシュボード等）による生徒の実態把握と支援の改善 ○「人間関係プログラム」の活用 ○体力向上サポートプランの推進 ○学校保健、学校安全、学校における食育の推進（自転車の安全利用、「早寝、早起き、朝ご飯」等） ○校内教育支援センター（Solaるーむ）の運営 ○生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実 ○交流及び共同学習の充実

重点目標③達成のための具体的な取組

○学校運営協議会の運営 ○大久保中サポート会議の充実 ○青少年育成大久保地区会との連携 ○ボランティア、地域活動の推進（大久保神社クリーン活動等） ○生徒が学校運営や地域形成の一員であることを実体験できる場づくり

重点目標④達成のための具体的な取組

○小・中合同研修会の実施（共通する課題の理解、目指す子ども像の共有に基づく「大久保学園」の取組の実施）
 ○SSSPを活用した業務の効率化 ○教職員のニーズに応えるミニ研修、「学びの指標」を活用した日常的な授業研究の実施 ○受講履歴、振り返りシート等を利用した、対話に基づく教員の研修受講奨励の実施